

令和5年度第1回林野庁入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所			令和5年6月16日(金曜日)林野庁入札室		
委員			佐々木 直 彦(公認会計士、税理士) 菅 沼 真(弁護士) 井上 大輔(公認会計士、税理士)		
審議対象期間			令和4年10月1日～令和5年3月31日		
審議対象案件			23件	うち、1者応札案件 9件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
抽出案件			5件 (抽出率 22%)	うち、1者応札案件 1件 (抽出率 10%)	契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件 (抽出率 ー %)
抽出 案件 内 訳	工 事	一般競争	1 件	うち、1者応札案件 ー 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
		指 名 競 争	公募型指名競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			工事希望型競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			その他の指名競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			随意契約	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
		一般競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
	業 務	指 名 競 争	公募型競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			簡易公募型競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			その他の指名競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			その他の指名競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
		随 意 契 約	公募型プロポーザル	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			簡易公募型プロポーザル	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			標準型プロポーザル	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
			その他の随意契約	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
	物 品・ 役 務 等	一般競争	3件	うち、1者応札案件 1 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
		指名競争	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
		随意契約(企画競争・公募)	1件	うち、1者応札案件 ー 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
		随意契約(その他)	ー 件	うち、1者応札案件 ー 件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 ー 件
	(特記事項) ・抽出の5件については、落札率の高かった契約等を抽出した。				
委員からの意見・質問、それに対する回答等			意見・質問		回答等
			(詳細に記述すること。)		(詳細に記述すること。)
			(別紙のとおり)		(別紙のとおり)
委員会による意見の具申又は勧告の内容			該当なし		
[これらに対し部局長が講じた措置]					

事務局: 林野庁林政部林政課会計経理第1班

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

	意見・質問	回 答
委員からの意見 ・質問、それに対する回答等	抽出契約について 〔抽出番号１：林野庁東陽宿舎４号棟浴室改修工事（東京都江東区東陽６－２－４）〕 ・執行調書をみると応札者が２者いましたが、１者辞退した理由はわかりますか。 ・今回、低入価格となっていますが、落札した事業者は農林水産省関係の宿舎に特化しているのですか。 ・辞退された事業者はスケジュール等の都合もありと聞きましたが、工事は期限内に終わったのでしょうか。 〔抽出番号２：令和４年度森林管理署等職員に供用する制服等の調達（２号物件：一般作業衣ジャンパー型上衣２１着）ほか５品目の製造単価契約〕 ・落札率が比較的高めですが、思い当たるところはありますか。 この調達は毎年行っているのですか。 ・製品を調達するのではなくて、製造を発注されていることで仕様が細かくなっていると思いますが、だからこ	・契約期間が短く、建物が古いということで仕様書に載っている内容だけでは工賃等が分かりにくいいため、現地を見て判断したかったと伺っております。 ・特化はしていませんが、資料には低入価格調査の実施内容が添付されており、事業者が今まで行ってきたことや外注業者に協力が得ることができるということが書いてあり、そのため安くできると考えております。 ・終わっております。 ・毎年調達を行っているところですが令和４年度は制服の生地をストレッチ性のあるものに仕様を変更したことにより、落札率が高くなったと推測します。 ・職員によって体形が違うため、合うように、標準的な号数により細かにサイズを決めて、仕様を定めてい

そ仕様が決まっているといいますか
物品を調達ではなく、製造をしている
のはなぜですか。

・契約が 11 月になっていますが、毎
年この時期くらいになるのですか。
一般的に、春に向けて繁忙期になると
予想されますが、毎年一定程度、作ら
れているのであれば、もう少し早く発
注すれば応募業者が増えるのではな
いですか。

〔抽出番号 3 : 令和 4 年度衛星画
像等の活用による森林変化と土
砂流出の関連性に係る調査〕

・総合落札評価方式で技術点の差があ
ったというところで、一番安いところ
ではなく真ん中のところに決まって
いますが、一番安く入札した者が選ば
れなかった理由を教えてください。

・技術点の任意（加点）のところで差
がついています。制度上、仕方がない
ことなのかもしれませんが、任意でこ
んなに差がついて、1 番入札価格が安
い者が落ちないのが抵抗あるのです
が、共同事業体に入っていることによ
って技術点が高いのでしょうか。

・今回初めての事業でしょうか。

〔抽出番号 4 : 令和 4 年度薪、木
炭等における放射性セシウム濃
度の実態調査〕

るが、さらにその仕様に合わない人
は特別注文という形で発注してい
ます。

・早めに発注すればそれだけ、業者
が増える可能性はあると思います
が、政府調達なので公告期間を 50 日
以上確保しなければならないこと
や、数量の取りまとめの期間を取る
ことで、この時期に契約となっています。

・点数の開きがあった点では、業務
経験や専門知識の部分で差が出て
しまったため技術点が低くなって
しまったと考えます。

・特に測量の分野が強いので、ある
社が入ったからといってものすご
く点数が高いわけではありません。
技術点では A 社が一番で、B 社 C 社
は環境コンサルを主で行っており、
そういった意味でも測量データの
活用という意味では、他者より上回
った結果になっています。

・解析業務自体は初めてですが、類
似データ収集はこれまで発注実績
があり、それを活用しながら進めて
いくことになります。

・一者応札になっていますが、難しい業務なのですか。

・入札執行調書にある3回目とは、不調となり公告を3回行ったということですか。予定価格の見直し等を行ったのですか。

・業務はすでに終了しているのでしょうか。目的は達成できたのでしょうか。

〔抽出番号5：令和4年度治山技術等推進調査（国有林の治山台帳等のGISデータ化検討調査）事業〕

・専門的な部分があり、木炭の生産者と繋がりがあるということ、また放射性物質の濃度を調査するため専門的な機械を有している者はそう多くないと推測しています。

・予定価格の見直し、事業内容の一部変更を行い、再度公告をした結果、3回目の入札に応札があったということです。

・契約内容については達成できました。本指標の妥当性の検証という部分では、結果として計算して統計手法をとっていますが、データが不足している部分もありましたので、今年度も継続しての事業として考えています。

・随意契約になった理由はなぜですか。

・落札率が100%ですが、予定価格は事前に公示しているのでしょうか。

・委託契約書9条の額の確定の金額はどうやって確定しているのでしょうか。人件費に関してはわかりますが。

その他

・委員会としての意見はなし。

・システム構築に係る収集・整理及びデータ更新など、当庁では企画ができない技術が必要とするためです。

・予算額は事前公表としているが、予定価格は公表していない。

・業計画の内訳があり、この業務に誰が何時間従事したか、人件費以外ですと実際に使用した交通費等の額を検査し、確定しています。

令和５年度 第１回林野庁入札等監視委員会

審 議 資 料

資料１ 令和４年度第３・第４四半期の契約締結状況について

- ・ 契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

資料２ 抽出契約について

（１）抽出契約の一覧表

（２）抽出契約に係る個別説明資料

工事、物品役務関係

- ・ 抽出１ 「林野庁東陽宿舍４号棟浴室改修工事」
- ・ 抽出２ 「森林管理局署等職員に供用する制服等の調達」（２号物件：一般作業衣ほか５品目の製造）
- ・ 抽出３ 「令和４年度衛星画像等の活用による森林変化と土砂流出の関連性に係る調査」
- ・ 抽出４ 「令和４年度薪、木炭等における放射セシウム濃度の実態調査」
- ・ 抽出５ 「令和４年度治山技術等推進調査（国有林の治山台帳等のGISデータ化検討調査）」

令和 4 年度第 3 ・ 第 4 四半期の契約締結状況について

契約担当部署別・契約方式別契約一覧（総括表）

（対象：令和４年度第３・第４四半期分）

（単位：件、円）

契約方式		工事関係		物品・役務等関係		合 計	
		一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約	一般競争/指名競争	随意契約
契約担当部署 林野庁本庁	件数	1		20	2	21	2
		金額	11,990,000	190,994,830	13,256,174	202,984,830	13,256,174
	一般会計	件数	1	19	2	20	2
		金額	11,990,000	161,294,830	13,256,174	173,284,830	13,256,174
	東日本大震災復興特別会計	件数		1		1	
		金額		29,700,000		29,700,000	
		件数					
		金額					
	森林技術総合研修所 （一般会計）	件数					
		金額					
合 計	件数	1		20	2	21	2
	金額	11,990,000		190,994,830	13,256,174	202,984,830	13,256,174

注 少額随意契約は含まない。

抽 出 契 約 に つ い て

抽 出 契 約 の 一 覧 表（令和４年度第３・第４四半期分）

（一般競争契約）			（企画競争：随意契約）		
抽出番号	1	2	3	4	5
契約担当部署	管理課 （一般会計）	管理課 （一般会計）	計画課 （一般会計）	経営課 （東日本大震災復興特別会計）	業務課 （一般会計）
契約名	林野庁東陽宿舍４号棟浴室改修工事 東京都江東区東陽６－２－４ 令和４年12月９日～令和５年３月10日 管工事	森林管理局署等職員に供用する制服等の調達 ２号物件：一般作業衣 （ジャンパー型上衣21着）ほか５品目の製造 （単価契約）	令和４年度衛星画像等の活用による森林 変化と土砂流出の関連性に係る調査	令和４年度 薪、木炭等における放射性 セシウム濃度の実態調査	令和４年度治山技術等推進調査（国有 林の治山台帳等のＧＩＳデータ化検討 調査）事業
契約内容の概要	本工事は、経年により劣化した浴室内の 給水給湯排水改修、天井改修、内装 について改修工事を行うものである。	定員外常勤職員に供用する ・一般作業衣（ジャンパー型上衣）21着 ・一般作業衣（ズボン）74着 職員に貸与する ・制服（男性用ジャンパー型上衣）1,025着 ・制服（男性用ズボン）2,305着 ・制服（女性用ジャンパー型上衣）172着 ・制服（女性用ズボン）313着 の調達を行う。	伐採等の森林変化が表層崩壊等の土砂流 出に与える影響を分析し、施策に反映さ せるため、衛星画像や航空レーザ計測等 の解析結果等を用いた調査・分析手法の 検討を行なう。 （１）伐採等の森林変化と土砂流出発生 の有無の関連性に係るデータ収集方法の 検討 ① 衛星画像等によるデータの収集 ② 高次元・高解像度データによる検証 （２）土砂流出の分類 （３）林況と土砂流出の関係に係る分析 （４）調査計画（案）の作成	薪及び木炭の燃焼灰について、「平成 二十三年三月十一日に発生した東北地方 太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故 により放出された放射性物質による環 境の汚染への対処に関する特別措置法」 （平成23 年法律第110号）に基づき特別 な管理が必要となる放射能濃度である 8,000Bq/kgを超えないようにするため、 平成23年度に薪及び木炭の放射性濃度の 当面の指標値を定め、生産、流通、使用 に係る自肅を要請しているところ。 事故から10年以上が経過し、樹木にお ける放射性物質の分布が樹皮から木部へ 移動しつつあること等を踏まえて、原木 から製品製造過程、使用後の焼却灰まで の放射性セシウムの移動について調査を 行い、本指標の妥当性について検証する ことを目的としている。 １．指標値の妥当性の検証に資するデー タ等の収集・整理 ２．指標値見直しの必要性の検討 ３．報告書の取りまとめ ４．検討委員会の設置運営	治山施設の点検、機能強化等の対策や 予防治山対策の計画的かつ効率的な推 進等に欠かすことのできない、国有林 の治山台帳及び山地災害危険地区情報 （以下「治山台帳等」という。）につ いて、職員がアクセスしやすいよう、 データベース整理及びGISデータ化し、 業務の省力化・効率化を図るための事 業を実施。 １ ＧＩＳデータ化された治山台帳等 を活用するための具体的な手法につい て整理、検討。 ２ 治山台帳等のＧＩＳデータ化の手 順やデータの更新方法について取りま とめたマニュアルの作成。
契約相手先	大洋建設株式会社	株式会社 トーホーユニ	株式会社パスコ・一般社団法人日本森林 技術協会 代表者 株式会社パスコ	一般財団法人 九州環境管理協会	東京コンピュータサービス株式会社
予定価格	20,004,807	—	—	—	—
契約金額	11,990,000	28,374,665	11,440,000	29,700,000	6,267,665
落札率	59.9%	—	—	—	—
契約方式	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約	一般競争契約 （総合評価）	一般競争契約 （総合評価）	随意契約 （企画競争）
応募者等の数	2	2	3	1	2
契約年月日	令和4年12月9日	令和4年11月18日	令和4年11月30日	令和4年11月25日	令和4年10月20日
履行期限	令和5年3月10日	令和5年3月9日	令和5年3月10日	令和5年3月10日	令和5年3月15日
再就職の役員の数	—	—	2	—	—
備 考					